News of The Japanese Weekend School of New York

BIG APPLE

ニューヨーク補習授業校
56 Harrison St. Suite204
New Rochelle, NY 10801 U.S.A.
Tel:(914)636-3770
Fax:(914)636-7476
平成２５年　10月 4日　No. 12
発行責任者：校長　櫻井郁男

辞書と付箋

先月末、ニューヨーク日本人学校で開催された、PTA 主催の文化フェスティバルにお邪魔してきました。開会のセレモニーでの合唱に酔い、生徒諸君の出店や図書バザーなどを楽しませていただきました。

この日、何よりも感心したのは、校長室で拝見した生徒諸君が使っている国語辞典でした。辞典の各ページには付箋がびっしり貼られていました。校長先生に伺ったところ、一度調べた言葉は付箋に語句を書いた上で貼っておくのだと説明して下さいました。説明していただくまでもなく、付箋で分厚くなった辞書を見た瞬間・・・ウ――――ン素晴らしいと感動しました。

この試みは校長先生が赴任して、先生方に伝え、PTA に辞書と付箋を寄付していただき、全校生徒に定着してきたとのことです。

現在実践されている学習指導の方法は、研究指定校を核とした様々な工夫と試みがあり、効果が上がる方法は定着し、広まっていきます。電子辞書には「登録」機能がありますが、「ページを捲って自ら調べ、理解し、付箋に語句を書いて、辞書に貼る」という行為は知識の定着に繋がることでしょう。



私どもは国内に於いても異動するたびに「最初の１年は様子を見た方がいい」とか「数年で転勤する校長は静かにしてほしい」とベテランの先生方からアドバイスや苦言を受けたものです。しかし、転勤により新しい情報伝え、その学校の素晴らしい実践を知り、両者の切磋琢磨により、それぞれの学校の実態に相応しい教育活動ができあがっていくと、私は考えます。

日本人学校、内野校長先生が伝えて下さった試みが、この「たより」を発信源として、補習校の児童・生徒諸君の語彙力向上の手だてとなることを願っています。

さて、１０月５日は「おしらせ・通知表」がお子様を通じて各ご家庭に届く日です。

成績等の記載の趣旨、評価・評定方法につきましては、お届けした文書通りでありますが、現行学習指導要領に基づく学習評価とは若干異なっております。この点につきましては６月頃から検討を重ね、今年度は「若干」の修正をいたしました。「若干」との理由は、学習指導と評価は一体となっており、評価について検討するということは指導法の見直しが必要不可欠だからです。そこで、年度途中で教育活動の基本に関わる変更は混乱を招くとの判断をいたしました。

いよいよ来年度の教育計画を策定する時期となりました。３名の派遣教員がもっている「情報・知識・経験」が児童・生徒諸君の学習に役立つよう、先生方と検討を重ねてまいります。



写真は LI 校　中・高等部球技大会（６年生招待）